



伊万里中学校 新校舎内覧会

3月26日に伊万里中学校の新校舎内覧会がありました。内覧会には、伊万里中学校の卒業生など28人が訪れ、4階建ての新校舎内を、市の担当者から説明を受けながら見学しました。

新校舎は、耐震に問題があった旧校舎を建て替えるため、令和元年9月に建設を始めて、令和4年5月に完成しました。全館空調や校舎内の段差を無くすなどのバリアフリーに配慮した校舎となっています。

落成式は、令和5年度にグラウンドの整備や剣道場の建設などが完了したあとに行う予定です。



↑廊下から実習室を見学する参加者たち

みんなで
考えよう
人権・同和問題
No. 264

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で人権・同和問題について話し合ってみましょう。

●問合先 生涯学習課人権・同和教育係(☎23-3186)

おもしろくて、ためになる動画

『じんけんかわらばん』

私たちは幸せになるために

生まれてきました。世界人権宣言や日本国憲法は私たちの幸せを保障しています。しかし、私たちが暮らすこの社会には、幸せを妨げるさまざまな生活課題が存在しています。

例えば、災害や交通事故、犯罪、いじめ、環境問題、新型コロナウイルス感染症など、数え出すと気が重くなってしまう。人権問題もその一つであり、決して特別な問題ではありません。私たちが幸せになるために一日も早く解決しなければならぬ共通

の課題なのです。

さて、『じんけんかわらばん』をご存じですか。市が、インターネット動画配信サイト『YouTube(ユーチューブ)』で配信している人権啓発動画です。私たちの身近な『人権問題』をテーマに職員が出演し、シリーズで制作をしています。手持ちのスマートフォンやパソコンで気軽に視聴することが可能です。続々と配信していますのでぜひご覧ください。動画は、『じんけんかわらばん』で検索してください。

最新のおすすめ動画を紹介



講談で差別の正体に迫ります



人権をメロディーで奏でます



腹話術で人権をお届けします

郷土の文化財

●問合先 生涯学習課文化財係(☎22-1262)

史跡大川内鍋島窯跡調査事業

日峯社下窯跡の調査成果①

市教育委員会では大川内山にある国史跡大川内鍋島窯跡の整備を進めるため、平成26年度から指定地内にある日峯社下窯跡の発掘調査を行っています。この発掘調査の成果について12回にわたって紹介します。

大川内山では佐賀藩が將軍家へ献上することを主な目的とした特別あつらえの焼き物である『鍋島焼』を藩直営の厳しい管理のもとで生産していました。

鍋島焼は文献や発掘調査などから1650年代に有

田の岩谷川内で作られ始め、1660年代に大川内山へと移転したと考えられています。初期から盛期、さらに時代の変遷をたどりながら廃藩置県となる明治4年(1871年)まで、その生産が続けられました。

日峯社下窯跡は有田から大川内山への移転後、最初に鍋島焼を焼成した窯です。一般的に良く知られている鍋島焼は盛期の製品が多いのですが、初期の鍋島焼は盛期とは趣の違う製品となっています。



↑盛期の鍋島焼(直径 20.5 cm)



↑初期の鍋島焼(直径 14.8 cm)